

事務事業名		旧田沼高校利活用事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	4	豊かな心を育む教育・文化づくり				担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課
	政策	3	スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり				担当係		管理係	担当課長名	矢澤裕之
	施策	1	生涯スポーツ・競技スポーツの振興とスポーツ環境の整備				新規事業・継続事業		新規事業		
	基本事業	3	スポーツ施設の整備と運営				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	15353	一般	10	5	2	旧田沼高校利活用事業					
	事業区分	市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業			
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	H25年度～ 年度		根拠法令 条例等	佐野市旧田沼高校運動場条例 佐野市旧田沼高校運動場条例施行規則		実施方法		直営	
								事業分類		施設維持管理事業(市主体)	
								リーディングプロジェクト		該当	
								市長マニフェスト		該当なし	

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
<ul style="list-style-type: none"> ・体育施設の維持管理。 ・施設の修繕。 ・光熱水費、委託料等の支払い。 			<ul style="list-style-type: none"> ・事業概要と同じ 							
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
利用者数			人	2,680	10,000	10,149	10,149	10,149		
修繕件数			件	2	2	2	2	2		
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
<ul style="list-style-type: none"> ・市民。 ・旧田沼高校運動施設 			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
人口					人	123,182	122,582	121,522		
施設数					面	1	1	1	1	1
目的										
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)			成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全で快適に利用できる施設・設備環境の整備が図られる。 					人	2,680	10,000	10,149	10,149	10,149
④結果(どのような結果に結びつきますか?)										
良好な状態を維持する			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
スポーツ施設整備計画の達成度					%	-	-	30.0	35.0	40.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	90	88	120	120	120			
	一般財源	千円	3,587	5,913	6,832	6,832	6,832			
	事業費計(A)	千円	3,677	6,001	6,952	6,952	6,952			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			報償費	20	報償費	30	報償費	76	報償費	76
			需用費	1,105	需用費	2,384	需用費	2,314	需用費	2,314
役務費			17	役務費	19	役務費	71	役務費	71	
委託料			1,289	委託料	2,321	委託料	3,913	委託料	3,913	
使用料及び賃借料			101	使用料及び賃借料	504	使用料及び賃借料	578	使用料及び賃借料	578	
工事請負費			528	工事請負費	746					
正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2				
のべ業務時間	時間	100	100	100	100	100				
人件費計(B)	千円	389	394	394	394	394				
トータルコスト(A)+(B)	千円	4,066	6,395	7,346	7,346	7,346				

事務事業名	旧田沼高校利活用事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	管理係
-------	------------	-----	---------	-----	-----------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	・平成25年4月、県立田沼高校が廃校になり、学校開放事業ではなくなったことから、運動施設として整備し、広く市民に活用してもらう。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	・身近に環境の整った運動施設が整備されることによりスポーツ活動が盛んになる。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	・学校開放当時から利用していた団体、及び活動場所を求めて団体から、運動施設として期待されている。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	・利用者に安全で快適な施設を提供することができる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	・旧田沼高校跡地については、市が県から借り上げる施設であり、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	・旧田沼高校跡地が円滑に利用されていることで市民の生涯スポーツ・レクリエーションの振興と健康維持・体力の向上が望めるため妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	・今後の利用計画により、成果向上の余地もある。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はあるが、統合・連携できない	理由・改善案	・類似事務事業名 学校開放事業 ・学校開放事業から独立させた事業であるため。
	* 類似事務事業があれば、名称を記入			
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	・必要最小限の事業費である。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	現在の受益者負担は適正である	理由・改善案	・施設利用者から利用料金を徴収しているため適正である。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) ・市民がスポーツ・レクリエーション活動を行う施設を失うことになるのでできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
事業のやり方改善(成果向上の見直し) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) ・今後施設の利用計画を立てなければならない。	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上			○	維持			×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上			○																			
	維持			×																			
	低下		×	×																			